

2026年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2026年4月10日

東・名

上場会社名 株式会社進和 上場取引所
 コード番号 7607 URL <https://www.shinwa-jpn.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）瀧谷善郎
 問合せ先責任者（役職名）経営企画室長（氏名）川合毅 (TEL) 052-796-2533
 半期報告書提出予定日 2026年4月13日 配当支払開始予定日 2026年5月7日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	44,771	6.1	2,913	27.2	3,012	22.2	2,053	23.8
2025年8月期中間期	42,199	9.8	2,290	42.9	2,465	34.3	1,659	30.1

(注) 包括利益 2026年8月期中間期 3,796百万円(123.1%) 2025年8月期中間期 1,701百万円(6.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	153.14	—
2025年8月期中間期	123.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	72,235	46,534	64.2
2025年8月期	74,409	43,609	58.4

(参考) 自己資本 2026年8月期中間期 46,375百万円 2025年8月期 43,466百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	56.00	—	68.00	124.00
2026年8月期	—	62.00	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	—	—	62.00	124.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	1.0	4,300	△5.2	4,500	△6.4	3,100	△6.4	231.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期中間期	13,815,319株	2025年8月期	13,815,319株
② 期末自己株式数	2026年8月期中間期	400,760株	2025年8月期	413,755株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年8月期中間期	13,407,244株	2025年8月期中間期	13,394,731株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「当中間期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 当中間期経営成績に関する説明	2
(2) 当中間期財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 当中間期経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績や雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響に加え、米国の対外経済政策の動向、中国経済の停滞および地政学リスクの増大などは、依然として先行きに不透明感を与えています。

当社グループの主要ユーザーである自動車業界におきましては、国内自動車生産台数に関し前年の認証不正問題による反動増が一巡したものの、自動車のソフトウェア化や電動化あるいは製造現場における自動化・省人化の対応など、設備投資は高水準を維持しています。

このような事業環境のもと、当社グループでは、第4次中期経営計画「Change! Shinwa moving forward 2026」の重点戦略を推進しました。当社グループでは、金属接合技術をコアコンピタンスとしたエンジニアリング機能の強化により、既存取引の拡充や新たな事業領域の開拓に取り組み、特に当中間連結会計期間においてスマートファクトリーイノベーション事業が堅調に推移しました。

その結果、当中間連結会計期間における売上高は447億71百万円（前年同期比6.1%増）、経常利益は30億12百万円（前年同期比22.2%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は20億53百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①日本

完成車メーカー・自動車部品メーカー向け生産設備・ロボットシステム・検査装置等の売上が好調であったことに加え、工場内外物流を自動化するAMR（自律走行搬送ロボット）や付随するネットワークシステムの売上が寄与したことにより、売上高は377億67百万円（前年同期比5.6%増）、セグメント利益は21億73百万円（前年同期比47.6%増）となりました。

②米州

日系自動車メーカー向け大型プロジェクト案件の検査装置等の売上が大きく寄与しましたが、前年同期に計上した高採算のプロジェクトの反動減や米国の対外経済政策の影響により、売上高は67億52百万円（前年同期比22.6%増）、セグメント利益は2億95百万円（前年同期比44.1%減）となりました。

③アジア・パシフィック

中国企業や地場企業の台頭により日系自動車メーカーの後退がみられる一方で、依然として信頼性や性能への評価は高く、溶接材料や治具・生産ライン設備の売上が寄与したことにより、売上高は28億12百万円（前年同期比11.6%増）、セグメント利益は4億15百万円（前年同期比31.8%増）となりました。

④中国

中国系メーカーの急速な競争力の高まりにより、日系自動車メーカーのシェアは低下傾向が見られ、売上高は15億89百万円（前年同期比34.1%減）、セグメント損失は28百万円（前年同期は20百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

イギリスの日系空調機器メーカー向けの生産設備や合金材料等の売上により、売上高は4億13百万円（前年同期比35.0%増）、セグメント損失は18百万円（前年同期は4百万円のセグメント損失）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 当中間期財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は722億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億73百万円減少しました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ37億92百万円減少し、584億98百万円となりました。これは主に、売掛金が12億83百万円、電子記録債権が9億34百万円、有価証券が99百万円、原材料及び貯蔵品が34百万円増加しましたが、現金及び預金が46億84百万円、商品及び製品が10億36百万円、仕掛品が2億36百万円、前渡金の減少等により流動資産のその他が1億76百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ16億18百万円増加し、137億37百万円となりました。これは主に有形固定資

産の建物及び構築物が68百万円、無形固定資産のその他が64百万円減少しましたが、有形固定資産のその他が10億61百万円、投資その他の資産の投資有価証券が6億95百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ53億46百万円減少し、235億51百万円となりました。これは主に、引当金が42百万円、その他が9億53百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が35億52百万円、電子記録債務が14億46百万円、契約負債が12億91百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ2億47百万円増加し、21億50百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ29億24百万円増加し、465億34百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ49億27百万円減少し、238億58百万円となりました。

当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、38億65百万円（前年同期は20億95百万円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前中間純利益30億11百万円、棚卸資産の減少額16億87百万円により資金が増加しましたが、売上債権の増加額19億25百万円、仕入債務の減少額52億33百万円、契約負債の減少額16億75百万円により資金が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、8億36百万円（前年同期は2億56百万円の支出）となりました。

これは主に定期預金の払戻による収入6億56百万円、有形及び無形固定資産の売却による収入2百万円により資金が増加しましたが、定期預金の預入による支出8億21百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出6億75百万円により資金が減少したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、9億33百万円（前年同期は7億19百万円の支出）となりました。

これは主に配当金の支払額9億10百万円、リース債務の返済による支出22百万円により資金が減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月14日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,636,513	24,951,774
受取手形	31,974	23,010
売掛金	11,300,962	12,584,510
電子記録債権	4,594,786	5,529,585
有価証券	—	99,371
商品及び製品	10,698,585	9,661,640
仕掛品	2,083,750	1,847,275
原材料及び貯蔵品	665,029	699,351
その他	3,281,122	3,104,457
貸倒引当金	△2,329	△2,752
流動資産合計	62,290,395	58,498,224
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,039,757	2,971,385
その他（純額）	5,213,757	6,274,885
有形固定資産合計	8,253,514	9,246,270
無形固定資産		
のれん	14,700	12,600
その他	681,577	617,068
無形固定資産合計	696,277	629,668
投資その他の資産		
投資有価証券	2,680,182	3,375,530
その他	489,771	486,935
貸倒引当金	△900	△900
投資その他の資産合計	3,169,053	3,861,565
固定資産合計	12,118,845	13,737,504
資産合計	74,409,241	72,235,729
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,310,600	10,758,272
電子記録債務	4,566,144	3,119,374
未払法人税等	917,952	867,670
契約負債	7,206,437	5,914,615
引当金	450,219	492,262
その他	1,446,175	2,399,282
流動負債合計	28,897,530	23,551,477
固定負債		
退職給付に係る負債	67,881	72,407
その他	1,834,512	2,077,732
固定負債合計	1,902,394	2,150,140
負債合計	30,799,924	25,701,618

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,106	951,106
資本剰余金	1,310,712	1,341,396
利益剰余金	38,761,751	39,903,667
自己株式	△311,706	△302,390
株主資本合計	40,711,863	41,893,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,093,627	1,634,784
土地再評価差額金	△646,954	△646,954
為替換算調整勘定	2,307,825	3,493,478
その他の包括利益累計額合計	2,754,499	4,481,308
非支配株主持分	142,953	159,022
純資産合計	43,609,317	46,534,111
負債純資産合計	74,409,241	72,235,729

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	42,199,508	44,771,956
売上原価	35,385,540	37,158,719
売上総利益	6,813,968	7,613,236
販売費及び一般管理費	4,523,436	4,699,678
営業利益	2,290,531	2,913,558
営業外収益		
受取利息	48,244	56,536
受取配当金	28,299	34,278
為替差益	19,160	—
受取賃貸料	17,695	20,455
その他	67,540	35,633
営業外収益合計	180,939	146,904
営業外費用		
支払利息	754	700
為替差損	—	45,689
投資有価証券償還損	1,375	—
その他	3,482	1,895
営業外費用合計	5,612	48,285
経常利益	2,465,858	3,012,177
特別利益		
固定資産売却益	2,703	2,248
特別利益合計	2,703	2,248
特別損失		
固定資産除売却損	4,748	2,755
特別損失合計	4,748	2,755
税金等調整前中間純利益	2,463,813	3,011,670
法人税、住民税及び事業税	827,151	907,091
法人税等調整額	△23,422	50,673
法人税等合計	803,729	957,765
中間純利益	1,660,084	2,053,904
非支配株主に帰属する中間純利益	988	682
親会社株主に帰属する中間純利益	1,659,095	2,053,222

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
中間純利益	1,660,084	2,053,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,894	541,156
繰延ヘッジ損益	△9,199	—
為替換算調整勘定	27,952	1,201,092
その他の包括利益合計	41,648	1,742,248
中間包括利益	1,701,732	3,796,153
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,703,260	3,780,031
非支配株主に係る中間包括利益	△1,527	16,121

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,463,813	3,011,670
減価償却費	530,169	578,862
のれん償却額	2,100	2,100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,733	423
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32,442	59,683
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,160	△22,761
受取利息及び受取配当金	△76,543	△90,815
為替差損益 (△は益)	△51,410	53,658
支払利息	754	700
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2,227	△695
売上債権の増減額 (△は増加)	1,750,708	△1,925,460
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,345,431	1,687,584
仕入債務の増減額 (△は減少)	△536,398	△5,233,679
未払消費税等の増減額 (△は減少)	125,630	418,704
前渡金の増減額 (△は増加)	△993,629	200,705
契約負債の増減額 (△は減少)	1,757,661	△1,675,899
その他	△147,827	△104,463
小計	2,488,918	△3,039,681
利息及び配当金の受取額	65,460	78,728
利息の支払額	△754	△700
法人税等の支払額	△462,270	△931,326
法人税等の還付額	3,789	27,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,095,143	△3,865,927
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△320,638	△821,427
定期預金の払戻による収入	251,920	656,029
有形及び無形固定資産の取得による支出	△408,791	△675,642
有形及び無形固定資産の売却による収入	23,597	2,392
投資有価証券の売却及び償還による収入	200,000	—
その他	△2,114	2,060
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256,025	△836,588
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△695,674	△910,301
リース債務の返済による支出	△22,994	△22,966
自己株式の取得による支出	△405	△628
非支配株主への配当金の支払額	△75	△47
その他	56	281
財務活動によるキャッシュ・フロー	△719,092	△933,663
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,735	708,479
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,105,289	△4,927,698
現金及び現金同等物の期首残高	19,623,491	28,786,255
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	303,197	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	21,031,979	23,858,556

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他(注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米州 (千円)	アジア・ パシフィック (千円)	中国 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	32,271,740	5,070,675	2,463,529	2,176,195	41,982,140	217,367	42,199,508
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,489,824	439,399	56,641	235,367	4,221,232	88,692	4,309,924
計	35,761,565	5,510,074	2,520,170	2,411,562	46,203,373	306,059	46,509,432
セグメント利益 又は損失(△)	1,472,225	527,709	315,336	△20,055	2,295,216	△4,746	2,290,470

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	2,290,470
セグメント間取引消去	105,610
未実現利益の調整	△105,549
中間連結損益計算書の営業利益	2,290,531

II 当中間連結会計期間(自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他(注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米州 (千円)	アジア・ パシフィック (千円)	中国 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	34,671,907	6,057,946	2,749,621	1,084,742	44,564,217	207,738	44,771,956
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,095,658	695,006	62,805	504,294	4,357,765	205,488	4,563,254
計	37,767,566	6,752,952	2,812,427	1,589,036	48,921,983	413,227	49,335,210
セグメント利益 又は損失(△)	2,173,691	295,070	415,544	△28,875	2,855,430	△18,352	2,837,077

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	2,837,077
セグメント間取引消去	△395
未実現利益の調整	76,876
中間連結損益計算書の営業利益	2,913,558

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。